

10月19日(水) あかね文化ホールにおいて、東近江市社会福祉大会を開催しました。

第1部は「きらめき大賞」「共同募金会長感謝」「社会福祉事業功労者表彰」の表彰式。第2部は3名の方によるパネルディスカッション。『ご近所福祉の実践報告』と題し、地域での取り組みを紹介していただきました。(2・3ページ)



社会福祉法人

東近江市社会福祉協議会

ホームページ <http://www.higashiomi-shakyo.or.jp>

本所 〒527-0016 東近江市今崎町21番地1

総務課・在宅福祉課

TEL 0748-20-0502/FAX 0748-20-0543/IP 0505-802-9070

地域福祉課

TEL 0748-20-0555/FAX 0748-20-0535/IP 0505-801-1125

八日市支所 〒527-0016 東近江市今崎町21番地1

TEL 0748-24-2940/FAX 0748-24-1313/IP 0505-802-2988

永源寺支所 〒527-0212 東近江市永源寺高野町437番地

TEL 0748-27-2066/FAX 0748-27-2067/IP 0505-801-1154

五個荘福祉センター 〒529-1422 東近江市五個荘小幡町318番地

TEL 0748-48-4750/FAX 0748-48-5734/IP 0505-801-1168

愛東支所 〒527-0162 東近江市妹町29番地

TEL 0749-46-2044/FAX 0749-46-8066/IP 0505-802-2990

湖東福祉センター 〒527-0113 東近江市池庄町495番地

TEL 0749-45-2666/FAX 0749-45-2667/IP 0505-802-2974

能登川支所 〒521-1223 東近江市猪子町124番地

TEL 0748-42-8703/FAX 0748-42-8711/IP 0505-802-2989

蒲生支所 〒529-1531 東近江市市子川原町676番地

TEL 0748-55-4895/FAX 0748-55-4570/IP 0505-802-2528

“話すこと”からはじめよう ～「ちょっと助けて」と言える地域に～

近所福祉の実践報告

中戸福祉委員会(愛東地区)

○きつかけは？
平成16年当時の愛東町役場・社協の推進で中戸福祉委員会を設立しました。当初は、民生委員児童委員・サロンボランティアが中心で、気になる課題はあるものの活動はあまり活発ではありませんでした。そのような中、町内に住む高齢者が行方不明になる出来事が起こりました。関係機関や住民の捜索で無事見つかりましたが、そのことがきっかけで、みんなの「なんかおかしいかん」の気持ちが一つになりました。それ以前から、私も悶々とした思いをもっていましたが、みんなも同じ思いだったのです。

ずっと気にはなっていたけど「しょうがない」と見過ごしていたことが、みんなを話をして思いを共有することで活動につながったと思います。名前だけだった委員会は自治会役員が加わって再設立。福祉委員会活動を自治会活動の中に位置づけ、個人の課題を地域で共有できる(責任がもてる)場になりました。

○どんなことをしていますか？
「ただただ自分たちの暮らし、中戸のことを話そう」と、毎月、地域や暮らしのことを気軽に話す時間を大事にし、そこで気づいた課題、困りごとから福祉委員会としてできることを考え、活動につなげています。

認知症について、住民みんなが知ろうと毎年学習会を開催しています。また、防災・支え合いマップづくりを通して日常の見守りについて考え、今年



山本 まき子さん

は自治会防災運動会の中でマップを活用した避難訓練を実施しました。

今では認知症の方が迷ってあられると、誰もが声をかけ、その方と一緒に家に帰る姿が見られるようになりまし。また、避難所となる公民館の耐震性を考え、自治会と協働で建て直しの動きにもつながりました。

○思い・大事にしていること
住民一人ひとりが「中戸に住んでいてよかった」と言える地域、気軽に「助けて」「頼むわね」と言え、そして助けを必要とする方に手を差し伸べられる地域を子どもたちへつなげていきたいと思っています。また、委員の多くが、自分が介護で大変だったとき、隣近所の人に助けてもらった経験をもっています。そのとき、どんなにうれしかったか。こんな中戸の良さを大切に、お互いに助け合える環境をつくっていききたいという気持ちで委員会活動の継続へつながっています。

中戸町自治会の概要

人 口 184人
世 帯 数 42世帯
高齢化率 25.5%
・農村地帯で、昔から代々家を継いで住んでいる人が多い
・3世代同居もまだまだ多い

桜ヶ丘福祉委員会(能登川地区)

○きつかけは？
民生委員児童委員をしていた時に、ひとり暮らしの高齢者が浴室で亡くなられた事故が起きました。この頃から、もったいみ細かい見守りが桜ヶ丘住民みんなできなにかと考えるようになっていきました。社協の呼びかけもあって、福祉懇談会を開いたり、住民支え合いマップづくりに取り組みながら、何度も桜ヶ丘の福祉について話し合っ場所を持ちました。これをきっかけに平成19年、自治会の組織として「桜ヶ丘福祉委員会」が発足しました。

○どんなことをしていますか？
住民同士が助け合い支え合う活動に取り組んでいます。

①「住民支え合いマップづくり」(毎月1回)。チームを作り、その中で、住民のつながりや支え合いの確認、災害時に配慮を要する方の把握などを行っています。

②「きずな」(福祉新聞)の発行(毎月全戸配布)。自治会の行事や、団体の活動、福祉・防災の取り組みなど、暮らしの身近な情報を掲載しています。住民の意見もいただき、地域のつながりや支え合いの大切さを発信しています。

③「ちよこほら」の設置。隣近所への挨拶や困りごとの発見、福祉的な配慮を必要とする方への声かけ・見守りなどを行っています。さりげなく見守ることを大事にしています。

④「子ども遊び場」の確保。夏休みなど長期休みには子どもたちへ草の根ハウス(自治会館)を開放しています。大人はできる限り口出しをせず子どもを信頼し自主性を尊重す



石田 純一さん

る立場をとっています。

⑤「ふれあいホットライン」。毎週1回、70歳以上のひとり暮らしの方や、気になる方へ電話で安否確認をしています。多くの方が電話を心待ちにされています。

○思い・大事にしていること
このような活動を通して、徐々にお互いの顔がわかる信頼関係ができてきました。「いつも見守ってくれてありがとう」と声をかけてもらえることがとてもうれしくはげみにもなっています。

地域の福祉活動に多くの住民が参画することで、困った時にいつでも「助けて」と言え、災害時にも強い地域づくりにつながると考えています。

桜ヶ丘自治会の概要

人 口 316人
世 帯 数 118世帯
高齢化率 23.7%
・昭和49年にできた住宅地
・全国各地から移り住まれている
・団塊の世代が多く、年々、高齢化が顕著になってきている

長峰北生活サポート隊(蒲生地区)

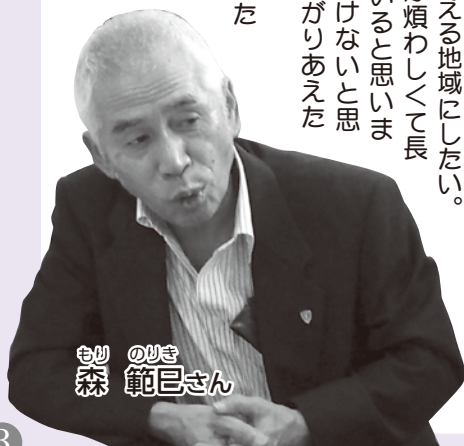
○きつかけは？
新興住宅地では隣近所との関係も希薄で、一人暮らしや高齢世帯の方が、暮らしづらさを抱えておられるかもしれない。「ちよこほら」でお手伝いをきつかけに近隣との関係作りができないだろうか」という社協の呼びかけに賛同した有志が集まり、「年末の電球交換を計画しました。結局、この時は希望される方がありませんでしたが、地域のことを話し合っただけでもすごい成果だ」と思い、「このきつかけを活かそう！」とサポート隊を結成しました。

○どんなことをしていますか？
同じ自治会に住んでいても、名前も顔も知らない人がたくさんいます。まずは、住民同士のコミュニケーションを図ることが何よりと、茶話会を3カ月に1回実施しています。茶話会の目的は「話すこと」。茶話会で顔見知りになり、道で出会うと「あいさつのできる関係」になります。そして、徐々に「何でも言える関係」になりたと思っています。また、そこで出てきた「暮らしの困りごと」や「地域の困りごと」に、できる範囲で解決へのお手伝いをしています。

○思い・大事にしていること
困りごとなく生活できるのが一番いいけれど、そういう訳にはいかないこともあります。そんな時、身近な人に、気軽に「ちょっと助けて！」と言える地域にしたい。

近隣者との人間関係が煩わしくて長峰にきた人もたくさんいると思います。でもそれだけではいけないと思う人が何人もいて、つながりあえたことは素晴らしい！

ここで生まれた子どもたちにとってはここがふるさと。この地域が誇れるふるさとになるよう、ぼちぼち続けていきたいと思います。



森 のりあきさん

長峰北自治会の概要

人 口 1,150人 世 帯 数 352世帯
高齢化率 約10%
・昭和47年頃から入居開始。約2,200世帯と県内でも最大級の住宅地
・5自治会あるうちの1つ
・全国各地から移り住まれている
・若い世帯が多く子どもが多いが、初期に入居された方の高齢化は進んでいる

人のつながり・絆が、東日本大震災により見つけ直され、求められています。日常的なつながりの中で、絆があるからこそ、いざという時に活かせることができます。

年間で見殺し者が3万人、虐待相談が3万件を超え、失業や無縁社会と身近にある課題は、年々増えて減ることはありません。

パネリスト3名の方に共通する、日頃のコミュニケーションが、地域の中の小さな異変に気づく力となります。すなわち、生活しにくい状況が地域で積み重なってきていることに気づき、みんなのものとして考えていくことで、助け合いの力がつく。それが『地域の福祉力』になるのではないのでしょうか。



コーディネーター 村田 智美先生
(龍谷大学社会学部地域福祉学科)

東近江市では今年の4月に「地域福祉計画」が策定されました。地域福祉を推進していくための理念や方向性を示し、仕組みづくりや条件整備など、公的な福祉サービスと住民の参加をすすめるために行政が策定されたものです。

それを受けて東近江市社会福祉協議会では、『地域福祉活動計画』を策定します。住み慣れた地域で安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを実現するために、住民自らが暮らしの課題について話し合い、その気づきを具体的な取り組みとして進めていくための行動計画です。

今後、各地区で住民懇談会を開催します。住民のみなさんの声が反映された計画となるよう、ぜひご意見をお聞かせください。

平成二十三年度

滋賀県社会福祉事業 功労者等被表彰者

10月26日(水)に滋賀県社会福祉功労者等表彰式において、社会福祉の向上に貢献、尽力され表彰された方々です。
(敬称略・順不同)

社会福祉関係功労者 知事表彰

社会福祉事業施設長・団体役員等

面条 義清

社会福祉事業従事者

吾妻 和枝

ボランティアグループ

コスモス

福祉活動推進校

東近江市立能登川中学校

共同募金運動奉仕者

菅原 俊秀

滋賀県社会福祉協議会 会長表彰

社会福祉事業功労者

三輪 勝久 / 森 二三子

池田 美哉

ボランティアグループ

コスモスの会

喫茶ボランティアひまわり

福祉活動推進校

東近江市立愛東南小学校



平成二十三年度

東近江市社会福祉大会被表彰者

東近江市社会福祉大会の式典において、東近江市の社会福祉の向上に貢献、尽力された方々に表彰状や感謝状が贈られました。
(敬称略・順不同)

きらめき大賞

活動年数や年齢にこだわらず、きらりと光る個性的な発想により、地域福祉活動に寄与されている方々、また身近な地域活動により人々にやさりと安心を与えた方々です。

村田 正雄

池田美智子

奥居喜久子

山名 純可・山名 立晟

江州音頭家元 桜川 昇龍

下村 芳男

大覚寺子供見守り隊

勝堂ボランティアグループ

小川福祉推進会

東近江市共同募金委員会 会長感謝

社会福祉事業に深いご理解をいただき、共同募金に多額の浄財をご寄付いただいた方々です。

京セラ㈱

滋賀八日市市場社員一同

京セラ㈱ 滋賀八日市市場

京セラ㈱

滋賀蒲生工場社員一同

京セラ㈱ 滋賀蒲生工場

公益財団法人五峰興風会

日本メデイカルマテリアル㈱

滋賀工場社員一同

京セラキンセキ㈱

滋賀八日市事業所社員一同

東近江市八日市赤十字奉仕団

東近江市五個荘赤十字奉仕団

(敬称略・順不同)

東近江地区更生保護女性会

玉緒地区佛教会

御園地区佛教会

能登川地区民生委員児童委員協議会

東近江市軟式野球連盟審判部

医療法人城医院

高畑医院 / ㈱寺嶋製作所

社会福祉法人恵泉会

特別養護老人ホーム菊水園

旭化成住工株式会社

㈱クレフィール湖東

医療法人社団昂会 湖東記念病院

三洋装備㈱ / 加藤齒科医院

吉岡ウエビング㈱

廣田建設㈱ / 柳屋

㈱淡海建設 / 協和工業㈱

㈱坪田工業 / 黄地電工㈱

湖東農業協同組合

㈱高倉製作所

奥村 芳江 / 城 顯

東近江市社会福祉協議会 会長表彰

社会福祉事業功労者

社会福祉施設、福祉関係団体や社会福祉協議会などの役員として、多年にわたりご尽力された方々です。

安部フク子 / 植田 敏子

中村 綾子 / 尾岡 登子

基村 輝夫 / 古澤 政和

奥 善夫 / 玉水 秀吉

澁谷 伸江 / 小林 朗

梅山 妙子 / 蜂谷 章子

中村 清美 / 川南 正美

若松 沙季 / 西村 敦

金子 泉美 / 奥井 敏弘
元部 明江 / 小泉 大介
宮井美砂緒 / 大橋 弘志
田中 郁代

ボランティア

ボランティアグループや個人ボランティアとして、多年にわたり社会福祉に貢献された方々です。

ふれあいサロンのひばり

ひろい心の会

子育て支援サークルひまわり

新兵衛さんを守る会

武久 健三

東近江市社会福祉協議会 会長感謝

善意銀行に永年にわたり浄財をご寄付いただいた方々、また多額のご寄付をいただいた方々です。

中島商事㈱

江州音頭連盟協会

会長 和久田 雅保

京セラ労働組合

天台宗安楽寺

住職 普照房 慈弘

東近江市蒲生ゴルフ連盟

東近江市能登川学校給食センター

東近江市愛東赤十字奉仕団

五個荘東佛教会

日本電気硝子労働組合 能登川支部

東近江市立愛東中学校生徒会

滋賀第一交通㈱

山脇製菓㈱ / ㈱ベスト・ワン

滋賀日産自動車㈱八日市店

湖東信用金庫五個荘支店

藤野 潔 / 岡田 晶

平井伊佐美 / 片桐 清子

高瀬 俊英 / 中野 道治

安井 道高 / 今堀 治夫

了解が得られた方のみ、お名前を掲載しています。



12月1日より

「歳末たすけあい運動」が始まります。



この運動は「共同募金運動」の一環として、支援を必要とする人たちが、住み慣れた地域で安心して新たな年を迎えることができるよう行われるものです。

地域住民やボランティア、民生委員児童委員、地区社協、社会福祉施設等の関係機関の協力を得て、地域で様々な福祉活動が展開されます。みなさまのご理解、ご協力をお願いします。

住民のみなさんや各種団体、企業等のご協力によりお寄せいただいた募金は、「歳末たすけあい激励金」や「地域の交流事業」、「社会福祉施設の交流事業」として東近江市内に助成いたします。

歳末たすけあい激励金の申請について

民生委員児童委員と社会福祉協議会による調査、ならびに申請を基に助成いたします。下記に該当し、助成を希望される方は、申請方法等をご確認のうえ、お申込みください。

《助成対象者》 市内在住で生活保護世帯に準ずる低所得者世帯（生活保護世帯は除く）。前年度または当該年度において、次のいずれかに該当する人・世帯

- (ア)生活保護の停止または廃止 (イ)市民税の非課税または減免
- (ウ)国民年金掛金の減免 (エ)国民健康保険料の減免または徴収の猶予
- (オ)児童扶養手当の支給 (カ)準要保護児童を扶養している世帯

《申請方法》 申請書は、社協各支所・福祉センターまたは担当地域の民生委員児童委員宅にあります。必要事項をご記入のうえ、提出してください。

《申込期間》 平成23年11月15日(火)～11月30日(水)

《配分決定》 募金配分委員会にて審議し、助成を決定します。

※募金実績により、申請いただいても助成されないことがあります。

《配分方法》 助成が決定した方および世帯には、担当民生委員児童委員を通じて激励金をお渡しします。

《個人情報の取扱》 この事業で知り得た個人情報は、歳末助成事業や社会福祉協議会が実施する事業以外には使用しません。

《お問い合わせ》 詳しくは社会福祉協議会各支所・福祉センターまで

みんなが住み慣れた地域で安心して暮らしたい

弁護士の

暮らしの相談

「婚約の不履行」

婚約とは将来結婚することの約束です。いったん婚約をしておきながら、正当な理由なくこれを破棄すること、約束違反として賠償金の支払をしなければなりません。どちらが婚約破棄を言い出したかということの問題にする向きもありますが、重要なのはどちらが言い出したかということよりも、結婚できなくなった責任がどちらにあるかということです。

婚約の相手方に問題があつて、こちらから破棄したのであれば、正当な理由に基づく破棄となり、賠償の必要はありません。むしろ、相手方に対して賠償請求が可能となることもあるでしょう。婚約した相手に、別に交際していた人がいたことが発覚したとか、一流企業に勤めているという話だったのに、実は無職だったなどというようなケースがこれにあたります。

婚約には形式は不要です。結婚の約束があれば、口頭の約束でも婚約になります。結納などの儀式を行っていたり、結婚式場を予約していたりすれば、婚約が成立していることは明白です。しかし、そういう事実がない場合は婚約の成否がはっきりしないこともあります。婚約不履行の責任を問う裁判では、そもそも婚約が成立していたか否かが争われることも多くあります。

賠償の中心は、慰謝料が中心になります。一方的に婚約を破棄されたときの精神的苦痛は大きいかも知れませんが、いったん結婚してから離婚する場合の慰謝料額よりは低額になります。慰謝料の他に、結婚式場のキャンセル料などの損害があれば、これも賠償しなければなりません。

婚約不履行の事件は双方が感情的になりやすいですが、結婚してから別れるよりも、結婚前に別れておいた方がダメージは少ないかも知れません。

弁護士 土井裕明

民児協のまど

<発行>平成23年11月5日
東近江市
民生委員児童委員協議会
 事務局 東近江市社会福祉協議会
 TEL 0748-20-0555



民生委員児童委員はあなたのそばに… ひとりで悩まないで…気軽にご相談ください。

新聞やテレビで毎日のように報道されている子ども虐待による悲惨な事件。しかし、虐待は新聞やテレビで見ただけの事件ではなく、私たちの暮らす身近な地域でも発生しており、決して他人事ではありません。

虐待の背景には、人のつながりの希薄化、核家族化等による孤立や孤独を感じながらの子育て、相談するのはいつもインターネット。「それで大丈夫だよ。」と言ってもらえる人が周りにいないという子育ての現状があります。

民生委員児童委員は、子育ての悩みや困りごとを「一つひとつ一緒に解決していきましょう。」との思いで、活動しています。親も子も地域のみなさんも1人で悩みを抱え込まずに、各地域の民生委員児童委員に気軽にご相談ください。秘密は絶対守ります。

また、東近江市でも子ども虐待に関する専門の相談窓口があります。人と人がつながり合う地域づくりを地域住民みんなが進めていきましょう!!

■虐待の相談件数

東近江市 284 件
 滋賀県 3,231 件
 (平成22年度)

子ども虐待に関する相談・通告

東近江市こども支援センター ギャくたいほっとライン

電話 0748-24-5687
 0748-24-1234 (夜間・休日)



今年の3月26日、東近江市と三重県いなべ市をつなぐ「石樽トンネル」が開通。いなべ市との距離が随分近くなりました。永源寺地区では、災害や土砂崩れが発生した時に、孤立する集落が出て来ることが懸念されます。そんな緊急時には、お隣である、いなべ市に支援を求めることも出てきます。「口頃から顔の見えるお付き合いが大事」ということから、今回、いなべ市大安地区民児協へ交流研修を依頼し、受け入れていただくことができました。

大安地区では、27名の民生委員児童委員が地域の見守り活動に努めておられます。また、今回

何かにつけ活動の原点は、「体育・知育・徳育」。たえず自己研鑽という思いで、様々な研修を実施しています。毎月の定例会では、担当地区間で情報交換を行い、委員相互の資質向上にも努めています。日頃から「地域の隅々に細心の気配り」と、薄れがちな「人と人、地域と地域の絆」をいちばんに、地道な活動を続けていきたい。これが民生委員児童委員の願いです。

松吉 義彦 民生委員児童委員

永源寺地区民児協

いなべ市大安地区民児協との交流



相談日のお知らせ

無料法律相談

日常生活の中の困りごとについて、弁護士が問題解決までの助言をします。

開設日 11月30日(水)

※受付開始 11月1日(火) 8:30～

12月21日(水)

※受付開始 12月1日(木) 8:30～

場 所 八日市福祉センター

ハートピア八日市

時 間 13:30～16:00 (1名30分)

対 象 市内在住の方 (先着5名)

お申込 電話 0748-24-2940

I P 0505-802-2988

(担当: 山下・是洞・池山)

☆予約が必要です。予め相談概要をお伺いします。

☆同一事案での継続利用はできません。初めて相談される方を優先します。

*秘密は厳守します。

*社協では、日常生活や福祉に関する相談に応じます。お気軽にご相談ください。

心配ごと相談

11月

月	火	水	木	金
	1 能	2 五	3 /	4 八
7 八	8 能	9 蒲	10 愛	11 八
14 八	15 能	16 五	17 湖	18 八
21 八	22 能	23 /	24 永	25 八
28 八	29 能	30 /		

12月

月	火	水	木	金
			1 /	2 八
5 八	6 能	7 五	8 愛	9 八
12 八	13 能	14 蒲	15 湖	16 八
19 八	20 能	21 五	22 永	23 /
26 八	27 能	28 /	29 /	30 /

時 間 9:00～12:00

場 所 八日市 市役所 市民相談室

永源寺 永源寺地域産業振興会館

五個荘 五個荘福祉センター

愛 東 愛東福祉センターじゅぴあ

湖 東 湖東保健センター

能登川 能登川福祉センターなごみ

蒲 生 蒲生いきがい活動支援センターせせらぎ

お問合せ 社協各支所またはセンターまで (表紙参照)

善意銀行だより

あたたかいご寄付をありがとうございます (平成23年8月1日～平成23年9月30日) (敬称略)

●金銭預託

本多 知巳(指定)	¥6,000
平井 伊佐美	¥20,000
京セラ労働組合滋賀八日市支部・蒲生支部	¥63,899
山本町小路子供会	¥3,000
北町屋蓮光寺地藏	¥2,000
北町屋南地蔵子供会	¥2,000
北町屋北地蔵子供会	¥2,000
五個荘東佛教会	¥50,000
日本電気硝子労働組合能登川支部	¥50,000
匿名	¥10,000
匿名	¥10,907
匿名(郵送)	¥3,000
匿名	¥20,000
匿名	¥2,000
匿名(郵送)	¥5,000
匿名	¥1,307
匿名(指定)	¥7,627
アルミ缶リサイクル収益金	¥1,800

●物品預託

大阪ガス株式会社	折り紙大小・画用紙各100セット
手をつなぐ育成会永源寺支部(指定)	牛肉
五個荘東佛教会	白米 62kg
愛東外レディス(指定)	タオル・石鹸・台所用品
メガネ21能登川店(指定)	老眼鏡
杉の子(指定)	菓子詰合せ
おもちゃ図書館たんぽぽくらぶ(指定)	南瓜
匿名	手提げ袋・雑巾他

匿名	マスク・湿気取り
匿名(指定)	ティッシュ・トイレットペーパー
匿名	洗剤・布巾・スポンジ
匿名(指定)	着物布
匿名(指定)	石鹸
匿名	老人車1台・杖2本
匿名(指定)	白米50kg
匿名(指定)	冬瓜
匿名	紙オムツ・シャワーチェア
匿名	玄米60kg
匿名(指定)	梨
匿名	車イス1台・尿とりパッド
匿名	座布団カバー・シーツ・毛布・靴下
匿名	紙オムツ他
匿名	毛布・タオルシーツ
匿名	尿とりパッド
匿名	白米60kg
匿名(指定)	玉葱・じゃがいも
匿名(指定)	きゅうり・じゃがいも
匿名(指定)	冬瓜
匿名(指定)	玉葱
匿名(指定)	玄米15kg
匿名	尿とりパッド

●リサイクル預託

アルミ缶	5件	使用済みテレカ	4件
牛乳パック	2件	ベルマーク	4件
使用済み切手	16件	ペットボトルキャップ	13件

●金銭払出

福祉電話基本料金(7件)	¥11,672
--------------	---------

●物品払出

緊急食糧支援(米・缶詰など)	生活困窮世帯(4世帯8袋)
白米	生活困窮者(11件)
白米50kg	サンタナ学園(指定)
白米・衣服・折り紙・画用紙	日本ラチーン学院
石鹸・紙オムツ他	玉園ハイム
石鹸	ハートピア
紙オムツ等	清水苑
リハビリパンツ他	必要とされる世帯(3件)
老眼鏡	被災地(指定)
車イス	デイサービスセンターなごみ・社協貸出用
牛肉	サマーホリデー事業(指定)
菓子詰合せ	サマーホリデー事業(指定)
白米・玉葱・じゃがいも・きゅうり・菓子詰合せ・南瓜	サマーホリデー事業(指定)
玄米・玉葱・じゃがいも・冬瓜・南瓜・毛糸	介護予防事業(指定)
玄米30kg・冬瓜	デイサービスセンター ゆうあいの家(指定)
尿とりパッド	デイサービスセンター あさひの(指定)
座布団カバー	かじやの里の新兵衛さん
布団・タオル・肌着・洗剤・紙オムツ他	ヘルパー利用者
紙オムツ他	ヘルパー利用者

お知らせ掲示板

2011 地域福祉活動フォーラム in しが 笑顔がつなく！人の和 まちの輪 おうみの環

福祉活動をする人たちの学びの場です。

日 時：11月18日(金) 10:00～16:00

場 所：県立長寿社会福祉センター
(草津市笠山7丁目8-138)

内 容：リレートーク（東日本大震災に関わられた
方々の活動や思いをトークでつなぎます）
分科会（「魅力的なサロン」「被災地復興
プロジェクト」「企業の社会貢献活動」
「ユニークなNPO活動」など）

参加費：1,000円（昼食代込）

お申込み・お問合せ
社協各支所・センターまで

地域福祉に興味の
ある方なら誰でも
参加できます



老人福祉センター 参加者募集!!

陶芸教室

日 時：①11月18日(金) ②12月9日(金)

いずれも9:30～11:30

※2日とも参加できる方に限ります

内 容：陶芸作品づくり（作陶～絵付け）

講 師：陶芸家 大久保弥一氏

定 員：20名（先着順）

参加費：1,000円（材料代）

花サロン

日 時：11月22日(火) 13:30～15:00

内 容：フラワーアレンジメント

定 員：20名（先着順）

参加費：2,500円（材料代）

持ち物：花切りバサミ



陶芸教室、花サロンとも

対 象：市内の60歳以上の方

場 所：八日市福祉センター（今崎町21-1）

お申込み・お問合せ

社協 八日市支所

電話：0748-24-2940 I P：0505-802-2988

東近江市

ボランティアのつどい2011

～ボランティアって楽しいね～

ボランティア活動をされている方、関心のある方なら誰でもご参加いただけます。ボランティアの楽しさについてみんなでワイワイと語り合いたいしょう！

日 時：11月29日(火) 13:30～15:30

場 所：てんびんの里文化学習センター
(五個荘竜田町583)

内 容：ミニ講演会、ボランティア活動発表、
交流会

参加費：無 料

申込締切：11月22日(火)

お申込み・お問合せ

社協 地域福祉課

電話：0748-20-0555

I P：0505-801-1125



難病ボランティア養成講座

難病ってなんだろう？難病ボランティアってどんなことをするの？難病患者さんや家族の方が、日頃どんなことで困っているのか、医療的・社会的にどんな問題があるのかを学び合い、理解を深めます。

日 時：11月15日(火) 13:30～16:00

場 所：東近江健康福祉事務所（東近江保健所）
八日市緑町8-22

内 容：難病ってなんだろう

難病患者・家族が求めるボランティアとは
ボランティア活動について

定 員：30名（先着順）

参加費：無 料

申込締切：11月14日(月)

私たちにできることを

一緒に考えてみませんか

お申込み・お問合せ

滋賀県難病相談・支援センター（藤田）

電話：077-562-0171

＝音声訊いたします＝

視覚の障がいや高齢等により、本や手紙を読むことが困難な方へ、音訳ボランティアが活動をスタート！
図書館や社協での実施となります。

ご希望の方は社協へご相談ください。

電話 0748-20-0555

※市・社協広報誌の音訳テープあります。ご利用ください。